

2024年8月期 通期決算説明資料

ヘルスケア事業の海外部門が好調

2024年10月24日

株式会社AFC-HDアムスライフサイエンス

東証スタンダード市場:2927



目次

Section 1		く 環境 ケア事業の市場動向 -	 Ρ3
Section 2	2024年8月期	通期決算報告	 Р
Section 3	各施策の進捗		 P12
Section 4	2025年8月期	業績予想	 P22
参考資料			 P2

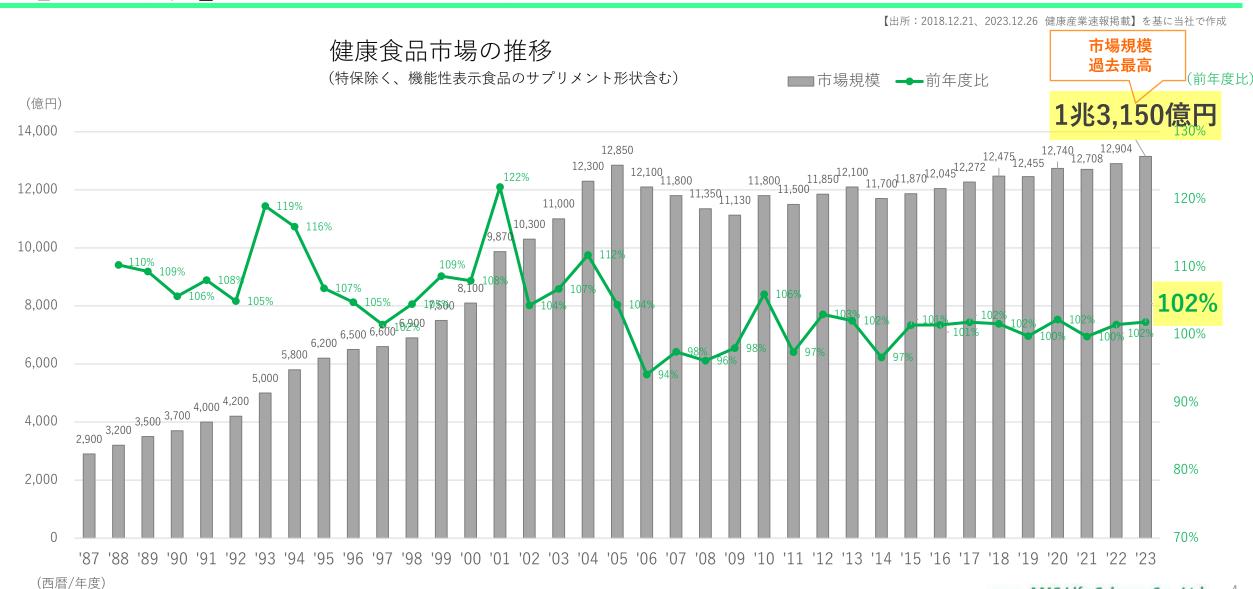


Section 1

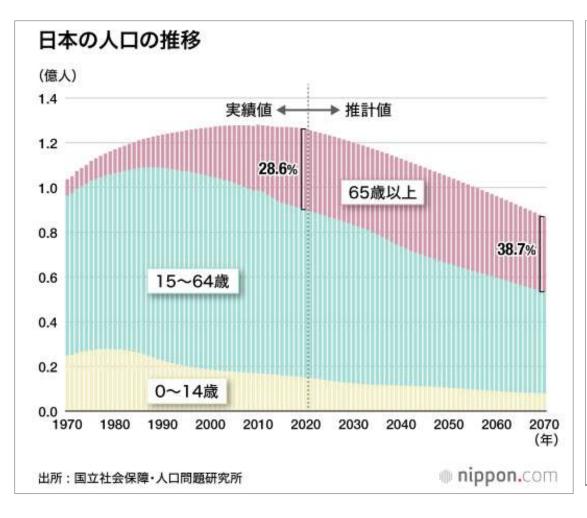
当社を取り巻く環境

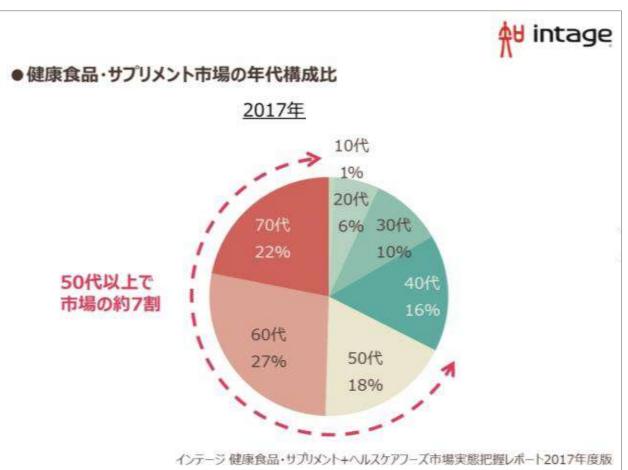
- 主軸ヘルスケア事業の市場動向 -

【市場環境】健康食品市場の推移

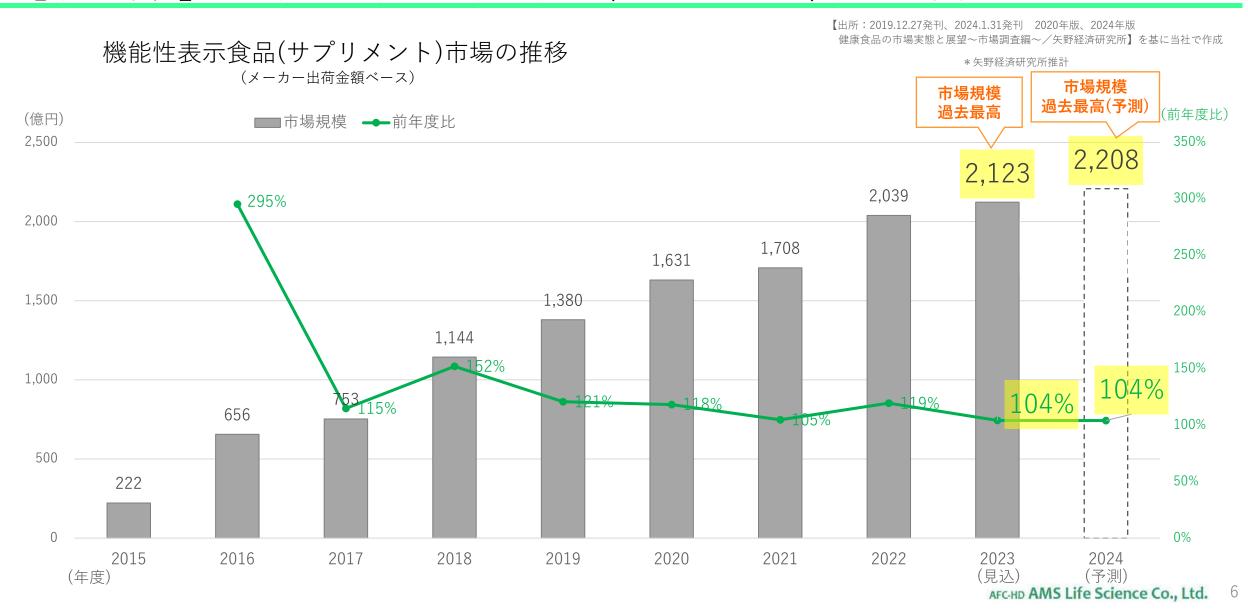


【市場環境】日本の人口の推移/健康食品・サプリメント市場の年代構成比





【市場環境】健康食品:機能性表示食品(サプリメント)市場の推移





Section 2

2024年8月期 通期決算報告

/______)

サマリ AFC-HDグループ【連結】

主要事業であるヘルスケア事業及び医薬品事業は、引き続き好調

ヘルスケア事業における海外部門・OEM部門が大躍進したことに加え、自社製品販売部門、医薬品事業も 好調に推移した。 (石下田)

	-			(百万円)			(百万円)	
	2021 _年 実績	2022年 実績	2023年 実績	2024 _年 実績	増減額	前年比率	2024年 当初業績予想 (2023/10/13公表)	達成率
売上高	22,368	過去3番目23,024 過去	±2番目 25,579	過去最高 30,185	+4,606	118%	28,455	106%
営業利益 A	過去最高 2,245	1,015 🛎	去3番目 1,636	過去2番目 1,919	+ 282	117%	1,801	107%
(営業利益率)	(10%)	(4%)	(6%)	(6%)	(-0%)	_	(6%)	_
経常利益	過去最高 2,161	1,343 🚇	去3番目 1,654	過去2番目 1,924	+ 270	116%	1,788	108%
(経常利益率)	(10%)	(5%)	(6%)	(6%)	(-0%)	_	(6%)	_
親会社株主に帰属する 当期純利益 (_{親会社株主に帰属する}	過去最高 1,495	735 🎍	去3番目 1,102	過去2番目 1,244	+141	113%	1,123	111%
当期純利益率)	(7%)	(3%)	(4%)	(4%)	(-0%)	_	(4%)	_
減価償却費 B	611	853	823	862	+ 38	105%		
EBITDA (A+B)	2,856	1,868	2,460	2,781	+ 321	113%		

その他事業

建託事業

給食(ベトナム) 日本語学校

■その他事業

■飲食事業

■百貨店事業

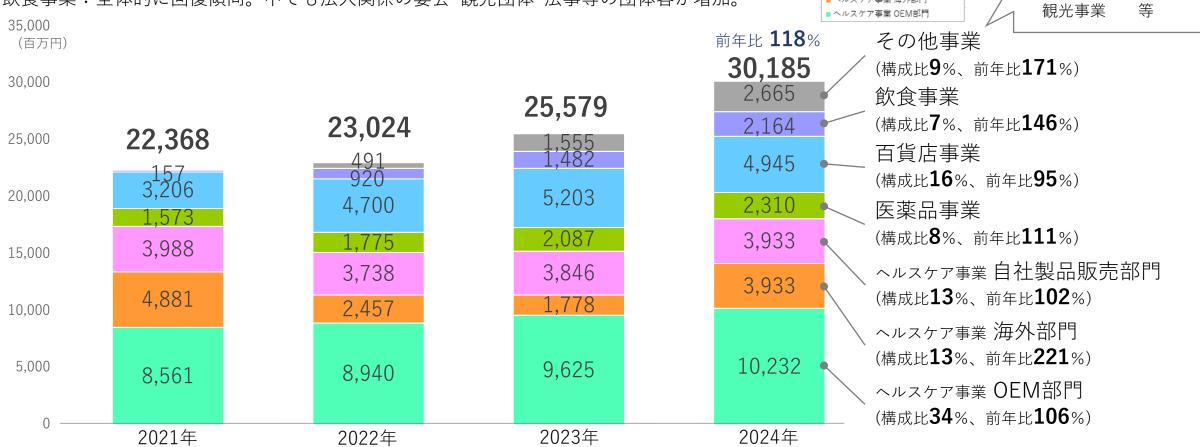
事業別売上高【連結】

ヘルスケア事業:主軸OEM部門が堅調。海外部門は、コロナ収束に伴い既存顧客における美容商材が回復。

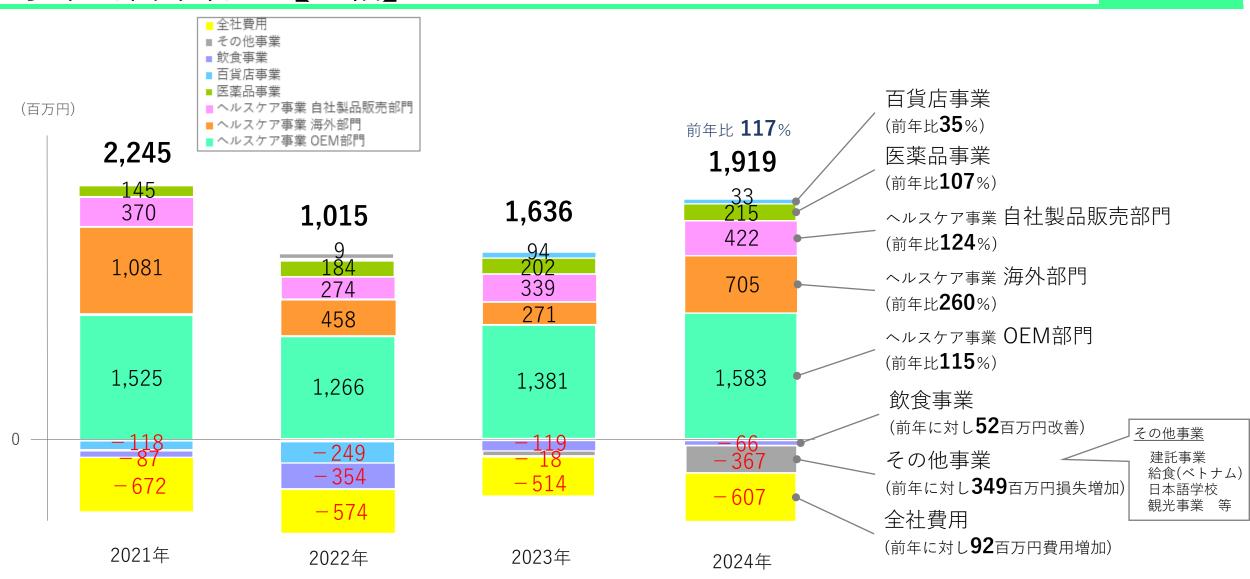
医薬品事業:一般用漢方薬のOEM受注とジェネリック医薬品の販売が好調。

百貨店事業:テナント出店により、百貨店ゾーンとの相乗効果が得られた。賃料収入が拡大した。

飲食事業:全体的に回復傾向。中でも法人関係の宴会・観光団体・法事等の団体客が増加。



事業別営業利益【連結】



連結BS概要【連結】

2023年10月2日にグループ化したクレアライズ㈱及び同社の子会社1社、孫会社6社及び 2024年7月29日にグループ化したラビット急行㈱及び同社の子会社1社が加わったことにより、資産、負債が増加 (百万円)

	2023 / 4 Q末	2024 / 4 Q末	増減額	前年比率
流動資産	19,875	21,934	2,059	110%
固定資産	21,196	25,073	3,876	118%
資産合計	41,071	47,008	5,936	114%
流動負債	14,854	17,403	2,548	117%
固定負債	13,059	15,628	2,568	120%
株主資本	13,006	13,940	933	107%
その他純資産	150	36	-114	24%
負債純資産合計	41,071	47,008	5,936	114%
現預金 A	11,182	12,172	990	109%
有利子負債 B	19,577	22,831	3,254	117%
Net Debt (B-A)	8,395	10,659	2,263	127%



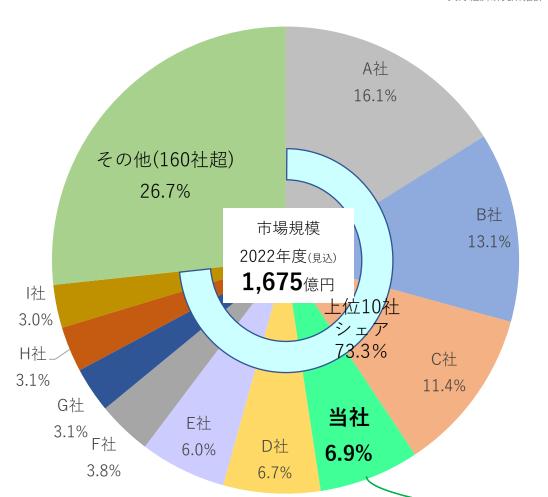
Section 3

各施策の進捗

【市場環境】健康食品:受託製造(OEM)市場規模とシェア

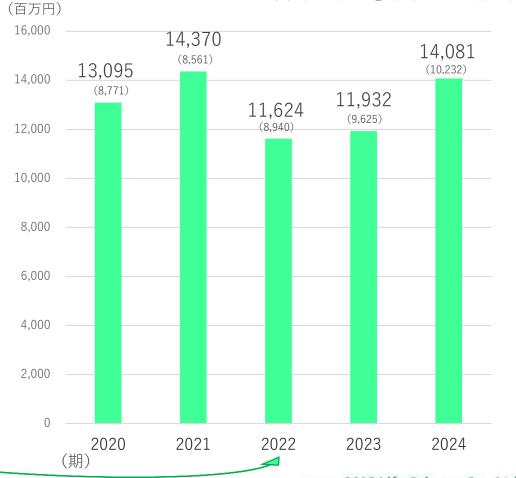
【出所: 2023.7.31発刊、2023年版 健康食品の受託製造 (OEM) 市場 / 矢野経済研究所】を基に当社で作成

* 矢野経済研究所推計

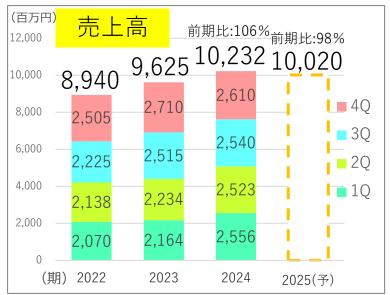


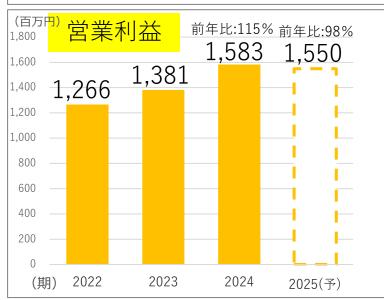
当社売上高〔単体※関係会社への売上を含む〕

※()は、OEM部門のみ_関係会社への売上を除く数値



ヘルスケア事業 OEM部門





- ・来客数の増加やインバウンド消費の回復等により、ドラッグストア等の 店舗販売業の顧客における受注が増加した。
- ・機能性表示食品(ロコモ対策・アイケア・ダイエット訴求等)の受注が 堅調に推移した。

【生産面】

- ・イスラム圏での売上拡大を図るため、千葉工場においてハラル認証取得に向け取り組み、8月に認証機関の監査を受けた。11月取得を目指す。



千葉工場(千葉県長生郡)

【紅麹問題の影響】

・小林製薬㈱の紅麹問題を受け、機能性表示食品制度等への影響について(次ページ)

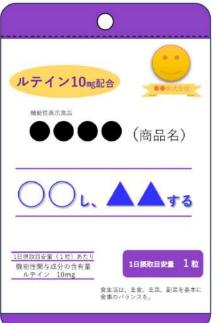


紅麹問題に係る変更点

法制化により、運用の厳格化が見込まれる。情報収集に努め、顧客への共有を進めていく。

見直し項目		改正前	改正後	施行期日等
健康被害情報	情報収集・報告フロー	順序の規定なし	報告基準に従い、期限内に報告	2024.09.01 施行
	報告基準	(なし)	重篤事例1例または非重篤事例2例 (医師の診断による)	即日実施
	期限	(なし)	届出者が把握してから15日以内	
	書式	(なし)	健康被害情報提供票	
GMP基準の適用	品質管理体制	GMP認証など	GMP基準	2024.09.01 施行
	消費者庁による立ち入り検査	(なし)	新設	2026.09.01 実施
表示方法の見直し	パッケージにおける表示変更	次^	ページ参照	
届出に関する事項	届出〜受理までの確認期間	60⊟	60営業日または120営業日	2025.04.01 施行
	届出内容の点検・評価・報告	(なし)	一年毎	即日実施
	法的根拠	食品表示基準・通知	食品表示基準・告示	

従前





改正後



キャッチコピー: 威分 にどのような 機能 が 報告されているか わかるように

その他、「機能性表示食品」 届出番号の表示方法、定型文の変更など

. . . E

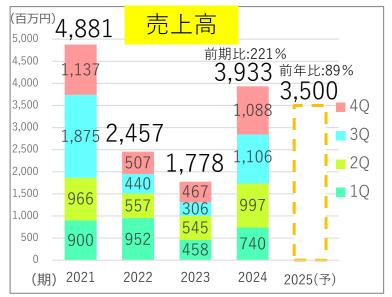
. . . g

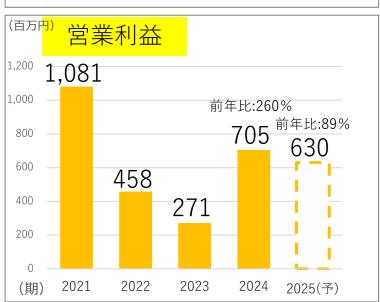
· · · g

10mg

. . . .

海外部門 ヘルスケア事業





- ・コロナ収束に伴い、既存顧客における美容商材(NMN等)の受注が 回復基調で推移した。 *NMN…アンチエイジング商材
- ・育成中の外国人営業スタッフによる母国等での新規顧客獲得により 受注が伸び始めた。

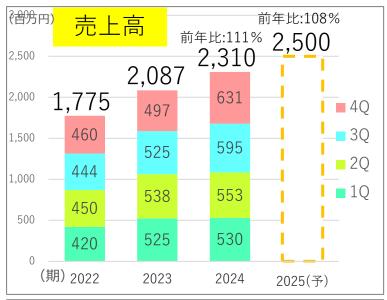


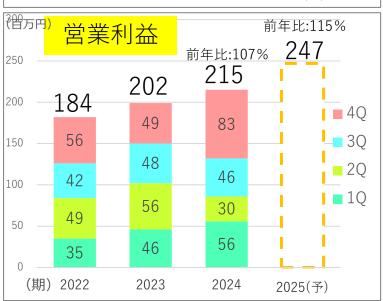
- ・受注増加により、工場の生産効率が上がり、収益性が上がった。
- ・海外販売は、国内販売に比べ売上総利益率が高い。

本草製薬

連結

医薬品事業 本草製薬㈱





・一般用漢方薬のOEM受注が好調 大手医薬品メーカー、大手通販会社からの受注 投資した生産設備を活用 稼働率が上がったことにより、粗利率が向上

・ジェネリック医薬品の販売が好調 販売強化してきた生活習慣改善薬の販売が引き続き好調

・薬価の引き上げ

医療用漢方製剤の薬価が、2024年4月1日から 1.5倍に上がった。 これにより、月1.000万円の売上、利益が上がっている。

安定的に黒字が出せる体制になった

漢方薬のOEM





2017年11月発売



シルデナフィル錠(ED治療薬) 2014年9月発売



2016年12月発売

フィナステリド錠(AGA治療薬)

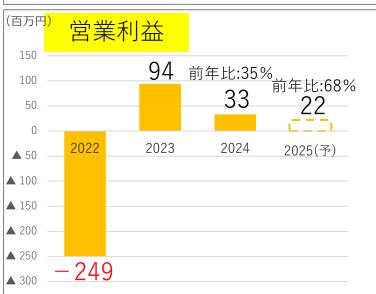
タダラフィル錠(ED治療薬) 2020年4月発売

百貨店事業 ㈱さいか屋



連結





・テナント出店により、百貨店ゾーンとの 相乗効果が得られた。賃料収入が拡大し た。

・2023年 6月 ヤマダデンキ ・2024年 9月 パシオス

ヨークフーズ ・2024年 9月 シュープラザ

・2024年 6月 サンドラッグ ・2024年10月 ライフ

・テナント出店に向けた改装セールが売上 に寄与した。

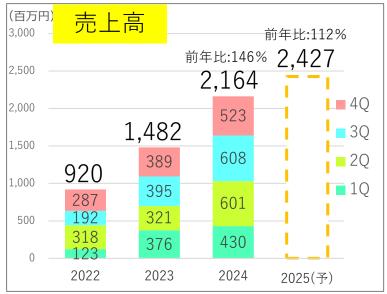
・自社運営の金地金買取が、金の市場価値 の高騰により好調に推移した。





:	横須賀店 本館	藤沢店		
6F	改装準備中	屋上	テニススクール	
5F	改装準備中	8F	レストラン街 等	
4F	Seria SSAKAZEN	7F	№ Y∧M∧D∧	
3F	パシオス 聞 SHOE PLAZA	6F	№ Y∧M∧D∧	
2F	婦人服 等	5F	№ Y∧M∧D∧	
1F	薬 AFCショッフ、 買取サロン 等	4F	№ Y∧M∧D∧	
B1F	☑ YORK FOODS	3F	婦人服 等	
B2F	駐車場	2F	婦人服、紳士服 等	
B3F	駐車場	1F	AFCショップ、 買取サロン 、 菓子、ファッション雑貨 等	
	横須賀店 南館	B1F	% 717	
	誤楽の殿室 ande estage あさやま	B2F	駐車場	

(株)なすび・FSC(株) 飲食事業





- ・全体的に回復傾向で推移した。その中でも、法人 関係の宴会・観光団体・法事等の得意分野である 団体客の来店が増加した。
- ・既存店の改装や新規出店により、効率化と新たな 客層の獲得に注力した。
- ・全国からの集客につながった「なすび総本店」 ジャンボ海老フライ御膳に続くインパクトのある 商品の開発を行い、個人客の集客につなげた。

▼ 2023年9月19日放送 日本テレビ系列 「ヒューマングルメンタリーオモウマい店 |



(株)なすび 17店舗

なすび総本店(日本料理) ブランオーシャン(洋食レストラン)

十千花前 静岡(日本料理) ぶどうの丘 草薙(ビュッフェ)

十千花前 清水 (日本料理) ロゼテラス(洋食レストラン)

炙之介(グリル) ロダンテラス(洋食レストラン)

一富士丸(寿司) GALLEY(洋食レストラン)

無庵(日本料理) 草薙 茄兵衛 (日本料理)

覚弥別墅(日本料理) 天ぷらと手延べそうめんあさやま(天ぷら・そうめん)

なすび庵(仕出し弁当) ーふじニたか(和食・寿司)

魚弥長久 (海鮮料理)

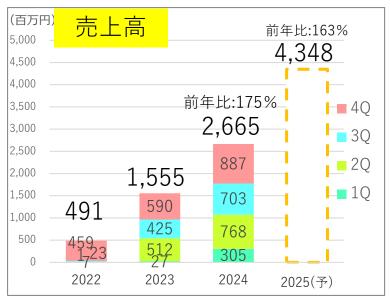
FSC株 6店舗

彩苑 (焼肉)

うなぎの佳川 本店(うなぎ) うなぎの佳川 浜松駅前店(うなぎ) 燈乃maison 浜松有玉店(ビュッフェ) 燈乃maison 豊橋店(ビュッフェ) 燈乃maison 藤枝店(ビュッフェ)



その他事業 (建託事業・観光事業など)





• 建託事業

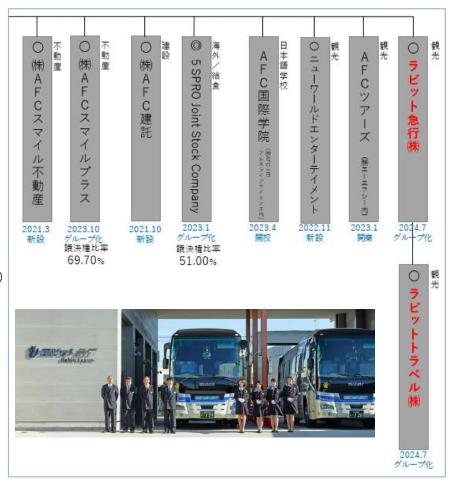
- ・自社に、設計部門・特定建設業を構え、 アパート建設、注文住宅、リフォーム工事等 の請負工事を受注した。
- ・今後は、建託事業に注力し、お客様の土地 活用・アパート賃貸経営等を支援していく。

• 観光事業

・2024年7月29日 ラビット急行㈱・ラビット トラベル(株)をグループ化

> (みなし取得日:2024年8月31日) ※2025.10よりPLに加算

売上	648百万円 (2024年8月期)
営業利益	11百万円 (2024年8月期)
のれん	503百万円 (10年償却)
バス所有台数	大型24台、中型5台
従業員数	約50名



・AFCツアーズとラビットトラベル㈱を合併し、よりお客様の ニーズにお応えした旅行企画・販売を積極的に行っていく。



▲AFCツアーズ チラシ 2024年4月号





Section 4

2025年8月期 業績予想

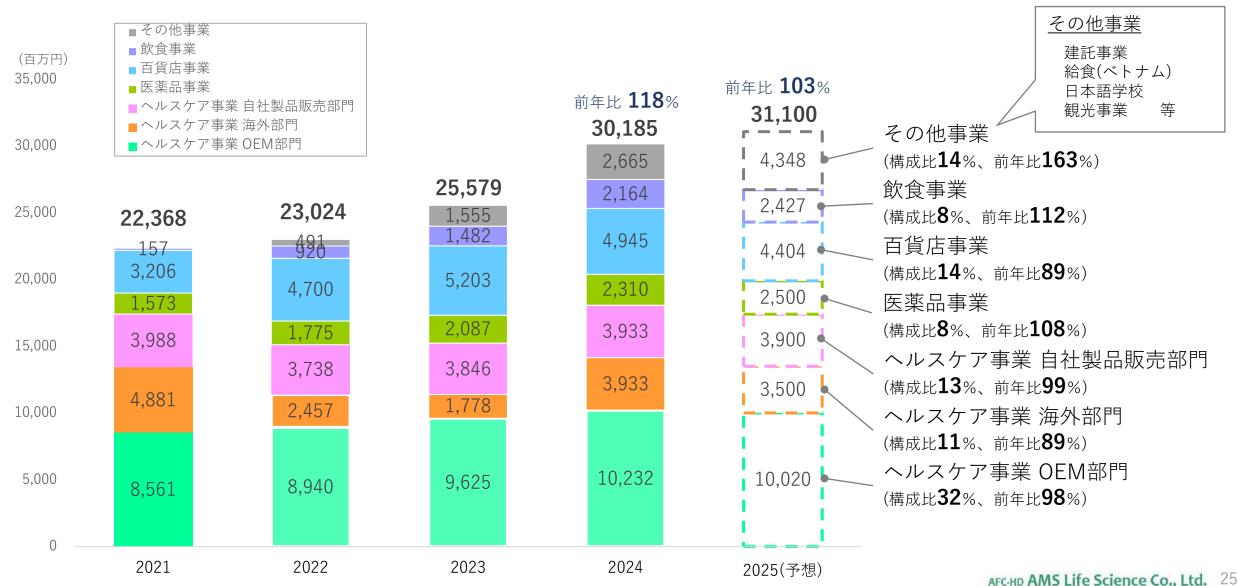
通期見通しサマリ 連結

- ・百貨店事業の㈱さいか屋は、主だったテナントの出店を10月に終え、入店客数の増加による相乗効果が見込まれる。
- ・飲食事業の㈱なすび及びFSC㈱は、法人客及び観光客が回復傾向にあり、この需要が続くものと思われる。

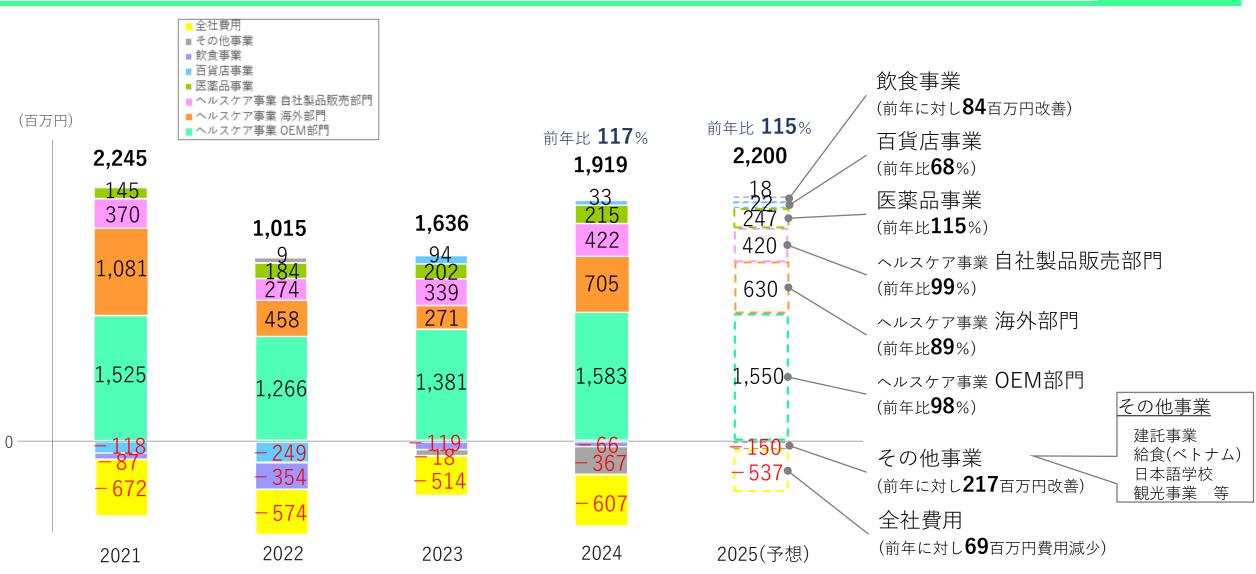
(百万円)

	(1731 1)						
	2021年 実績	2022年 実績	2023年 実績	2024年 実績	2025年 業績予想	増減額 (2024年比)	前年比率 (2024年比)
売上高	22,368	23,024	25,579	30,185	31,100	+914	103%
営業利益	2,245	1,015	1,636	1,919	2,200	+280	115%
(営業利益率)	(10%)	(4%)	(6%)	(6%)	(7%)	(1%)	_
経常利益	2,161	1,343	1,654	1,924	2,200	+ 275	114%
(経常利益率)	(10%)	(5%)	(6%)	(6%)	(7%)	(1%)	_
親会社株主に帰属する当期純利益(親会社株主に帰属する	1,495	735	1,102	1,244	1,320	+ 75	106%
当期純利益率)	(7%)	(3%)	(4%)	(4%)	(4%)	(0%)	

事業別売上高【連結】

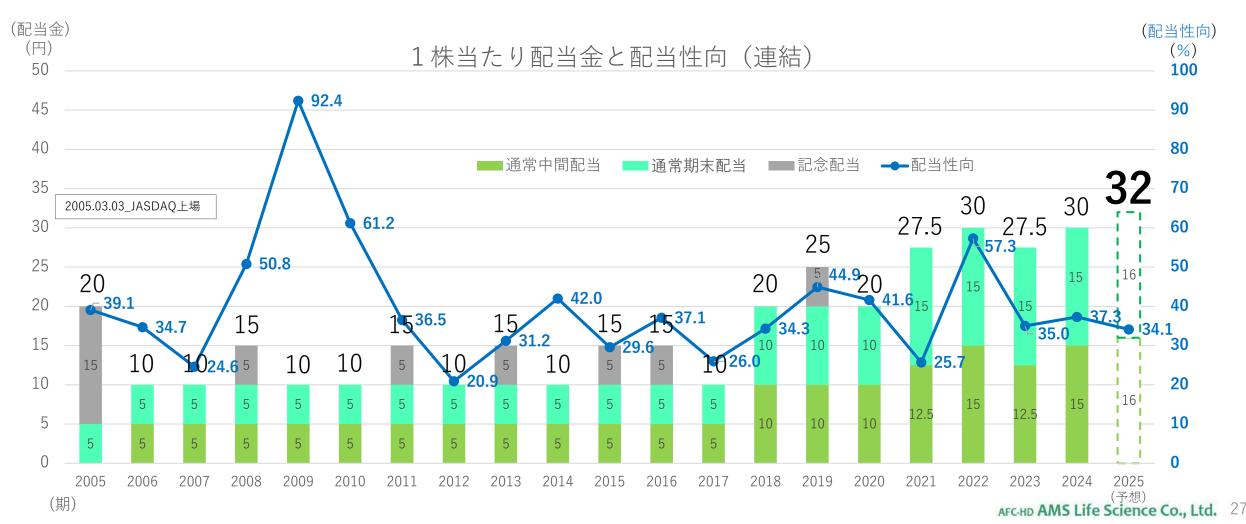


事業別営業利益【連結】



株主還元~配当方針について~

基本方針:純利益を、株主1/3・自社(成長投資)1/3・従業員1/3で配分する。





参考資料

経営成績【連結】

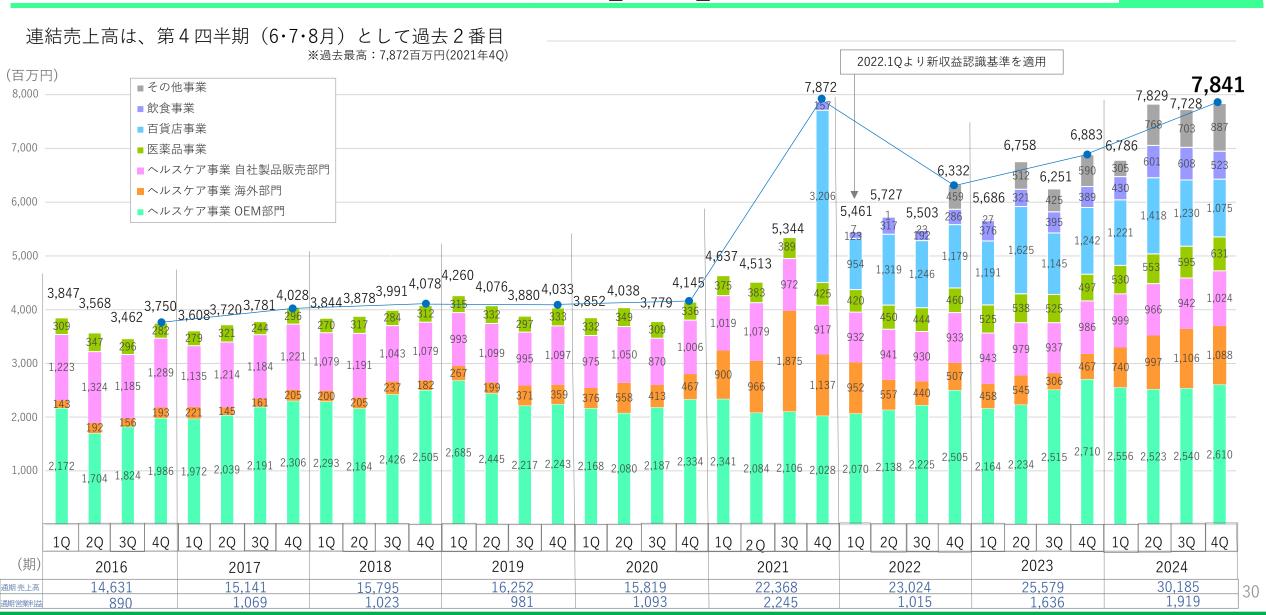








部門別の四半期ごとの売上高推移【連結】

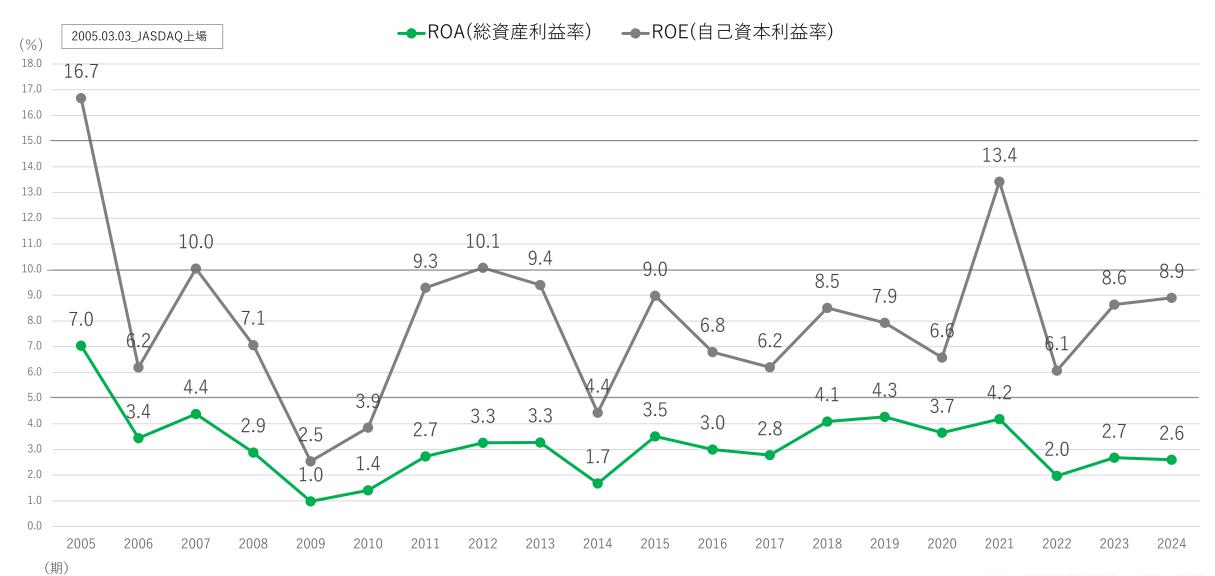


財政状態 【連結】

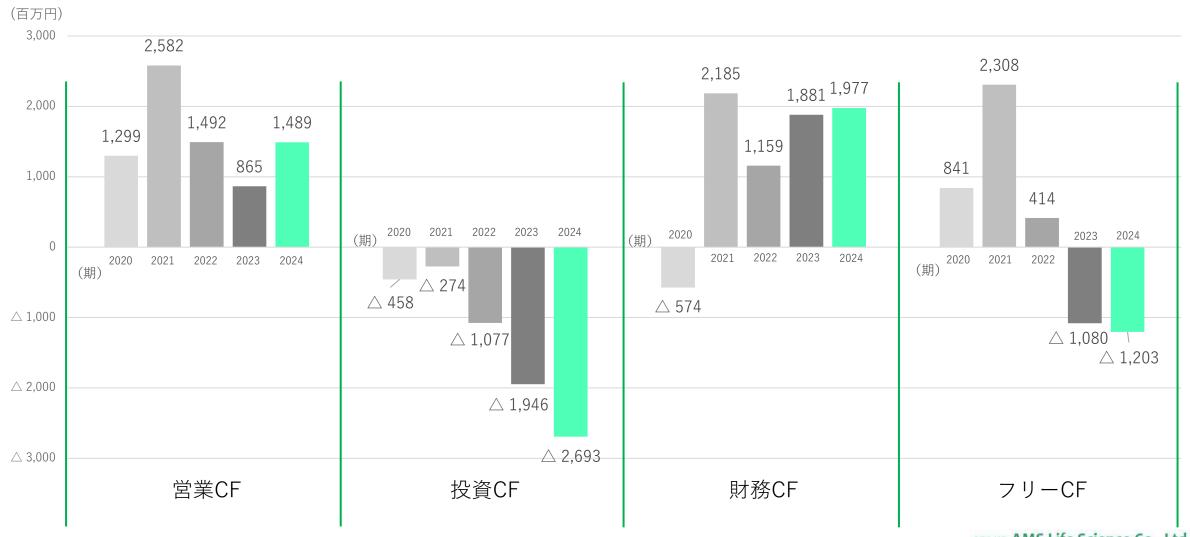




連結収益性の推移【連結】

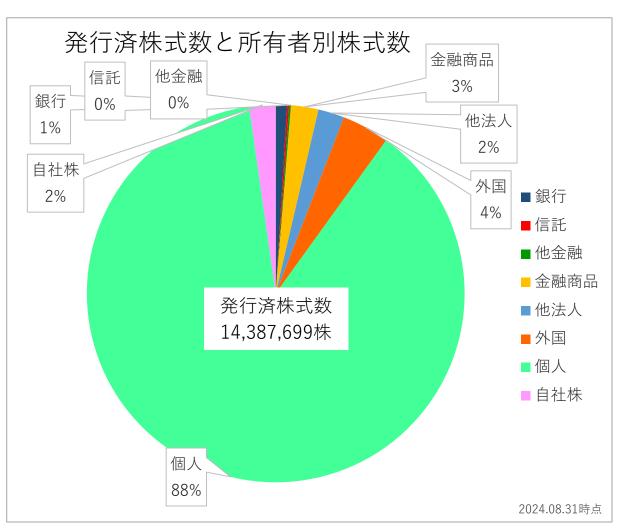


連結キャッシュ・フロー【連結】

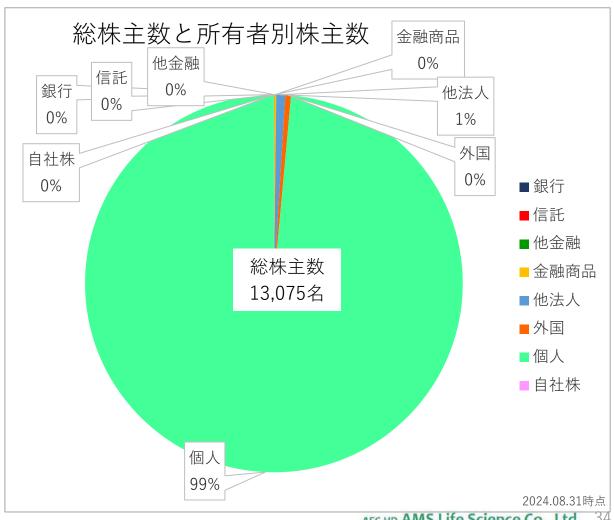


株式の状況① 発行済株式数と分布状況

発行済株式数は、約1,400万株。所有者は、個人が88%を占める。

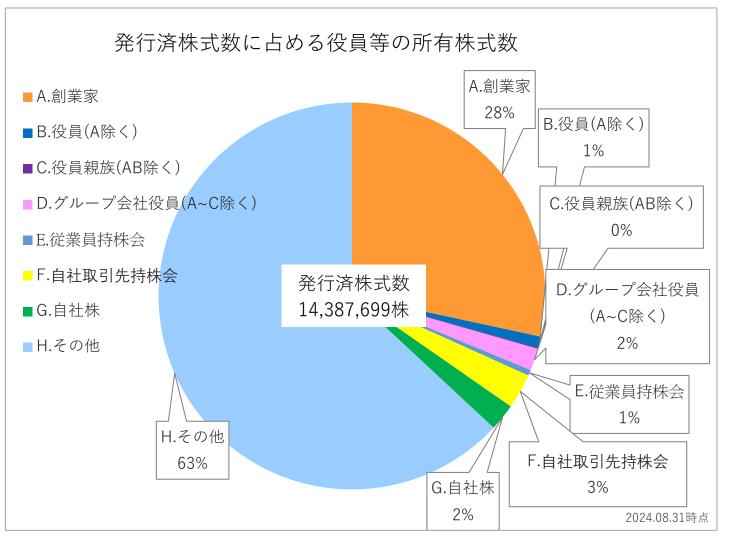


総株主数は、約13,000名。所有者は、個人が99%を占める。



株式の状況② 役員等の所有株式数・大株主の状況

発行済株式数のうち、役員・自社関連が37%を占める。



大株主の状況

				2024.08.31時点
	株主名		持株数(株)	持株比率(%)
1	浅山忠彦	-	2,087,570	14.5
2	淺山雄彦	-	1,181,930	8.2
3	自社取引先持株会		422,300	2.9
4	木下圭一郎		380,800	2.6
5	自社株	•	323,894	2.3
6	浅山麻衣子	-	310,000	2.2
7	浅山麻里奈	-	300,000	2.1
8	藤田圭亮		129,167	0.9
9	㈱静岡銀行		124,900	0.9
10	モルガン・スタンし 証券株式会社	-MUFG	117,400	0.8

株式の状況③ 株価情報

年月日	概要	区分	株価(円)	調整後株価 (円)
2005.03.03	ジャスダック上場	初值	35,200	1,173
2005.03.03	ジャスダック上場日の終値	終値	46,000	1,533
2005.08.25	3分割前 最終売買日	終値	55,500	1,850
2005.08.26	【株式分割】1:3	_	_	_
2005.10.17	上場来の最高値(新興銘柄や株式分割を行う企業に人気があった頃)	高値	32,850	3,285
2011.08.26	10分割前 最終売買日	終値	6,900	690
2011.08.29	【株式分割】1:10	_	-	_
2018.05.22	【増資】公募増資 170万株	_	_	_
2018.06.13	【増資】オーバーアロットメントによる売出し 25.5万株	_	_	_
2020.03.17	上場来の最安値	安値	517	517
2024.10.23	直近の株価	終値	835	835

株式の状況④ 株価とPBR

2024年8月期期初から直近までの株価は、735m~968mで推移。PBRは、0.74~0.98で推移。



2024.10.24 現在

グループ会社一覧 東証スタンダード市場上場(証券コード 2927) 健康食品・化粧品の製造 【当社】㈱AFC-HDアムスライフサイエンス 【子会社の再編後】 ◎愛福喜(重慶)生物科技有 百貨店 飲食 観光 医薬品の製造・販売 健康食品・ 宣伝·広告 海外/健康食品・ 海外/健康食品・化粧品の販売 〇 ニューワー 杭州永遠愛生物科技有限 (株) (株) け (株) 日 (株) さ \mathcal{O} 本草製薬㈱ SPRO Joint Stock Company C国際学院 本予防医学研究所 んこう 化粧品の販売 化粧品の研究・開発 か 屋 (証券コード東証スタンダ ルドエンターテイメント 化粧品の販売 マ ル (㈱エーエフシー内) プラス 8254) 公司 産 公司 2019.5 2023.8 2023.1 議決権比率 2024.7 2021.6 議決権比率 2023.10 2023.4 2022.13 2023.1 2021.10 2021.3 グループ化 50.45% 89.90% グループ化 議決権比率 グループ化 新設 開業 新設 新設 議決権比率 69.70% 51.00% 宝飾品の販売 \bigcirc 前払式特定取引 ビル管理運営 上海永遠愛生物科技有限公司 フジ ㈱さい アルフ タカ& 凡例 か屋友 外食事業コンサルティ ヘルスケア事業 国内連結子会社 医薬品事業 の 海外連結子会社 百貨店事業事業 非連結子会社 飲食事業 ズ その他事業 2024.5 2021.5 2021.6 2024.7

グループ化 グループ化

グループ化

将来のビジョン「国際化」

経済成長に勢いのある国・地域の需要開拓を目指す

・海外における当社の強み:日本製に加え、株式上場会社である事の信頼性が高い 【㈱AFC-HDアムスライフサイエンス】

重慶市産業パーク視察(2023年9月)

- ・国際化への足掛かりとして、中国(重慶市1社・浙江省1社・上海市1社)・ベトナム(ハノイ1社)へ進出 【愛福喜(重慶)生物科技有限公司】【杭州永遠愛生物科技有限公司】【上海永遠愛生物科技有限公司】 【5 SPRO Joint Stock Company】
- ・建託事業は、国内外の事業拡大を見据え、お客様の土地活用・アパート賃貸経営の請負を 【㈱AFCスマイル不動産】【㈱AFCスマイルプラス】【㈱AFC建託】 支援していく
- ・飲食事業においても、海外へ進出していく 【㈱なすび】【㈱FSC】
- ・日本語学校は、将来当社へ入社を希望する学生について、現地幹部候補となる人材を育成 【AFC国際学院】
- ・観光事業は、海外の往来が増えることを想定 【AFCツアーズ】【ラビット急行】



5SPRO社 給食事業



AFC国際学院 入学式

M&Aの方針

- ①健康食品、化粧品及び医薬品の開発、製造販売を核に、
- ②飲食業と合わせた観光事業、
- ③建託事業

を三本の柱に、

これら三本の柱を太くするために、

必要なリソースを求めております。



AFC-HD AMS Life Science Co., Ltd.